

# コーポレートデータ

|  |     |
|--|-----|
| <b>1.会社の概況および組織</b>                                |     |
| 沿革   | 108 |
| 当社の機構  | 110 |
| 店舗所在地  | 110 |
| 資本金の推移   | 111 |
| 株式の総数  | 111 |
| 株式の状況  | 111 |
| 主要株主の状況  | 111 |
| 取締役および監査役  | 112 |
| 従業員の在籍・採用状況  | 114 |
| 平均給与   | 114 |
| <b>2.主要な業務の内容</b>                                  |     |
| 生命保険の引き受け  | 115 |
| 資産の運用  | 115 |
| 業務の代理または事務の代行                                      | 115 |
| 経営方針   | 115 |
| <b>3.直近事業年度における事業の概況</b>                           |     |
| 直近事業年度における事業の概況                                    | 116 |
| 契約者懇談会開催の概況  | 116 |
| お客様の声への対応、お客様の声の状況および<br>お客様の声に基づく改善例              | 116 |
| ご契約者に対する情報提供の実態                                    | 116 |
| 商品に対する情報およびデメリット情報提供の方法                            | 116 |
| 代理店教育・研修の概略  | 116 |
| 新規開発商品の状況  | 117 |
| 保険商品一覧   | 117 |
| 情報システムに関する状況                                       | 117 |
| 公共福祉活動の概況  | 117 |
| <b>4.会社の運営</b>                                     |     |
| リスク管理の体制   | 118 |
| 法令等遵守の体制   | 118 |
| 保険業法第二百一十一条第一項第一号の確認（第三分野保険に<br>係るものに限る）の合理性および妥当性 | 118 |
| 指定生命保険業務紛争解決機関が存在する場合、<br>その商号又は名称                 | 118 |
| 個人データ保護について  | 118 |
| 反社会的勢力の排除のための基本方針                                  | 118 |
| <b>5.会社およびその子会社等の状況</b>                            | 119 |

# 1. 会社の概況および組織

## 沿革

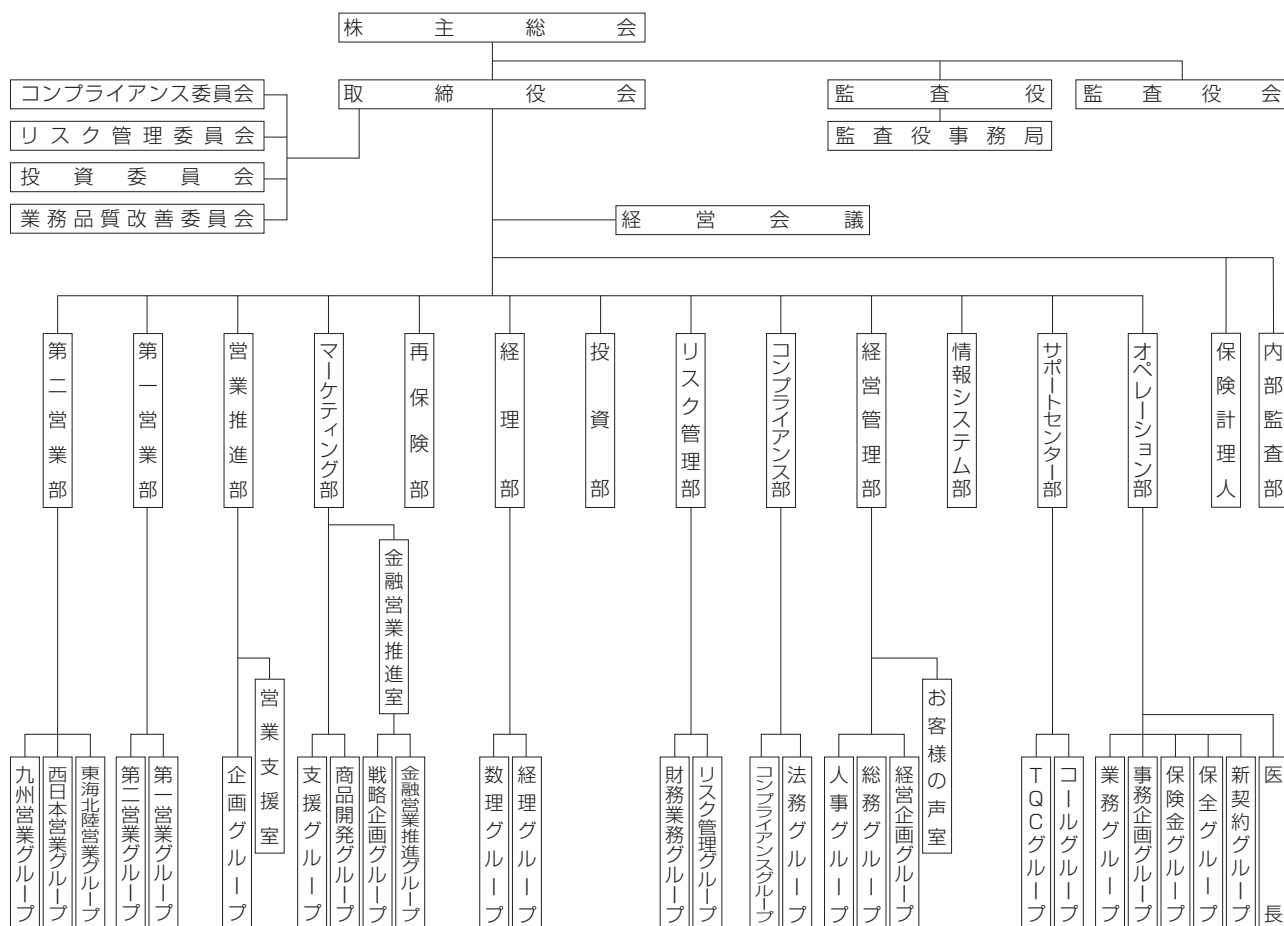
| 年            | 主なできごと  |
|--------------|---|
| 平成 8年(1996年) | 8月 スカンディア生命保険株式会社設立（スウェーデンに本拠を置く北欧最大の保険会社「スカンディア・インシュアランス・カンパニー・リミテッド」の100%出資の日本法人）<br>8月 大蔵省より生命保険業免許取得<br>10月 営業開始<br>変額保険、終身保険、養老保険、定期保険および定期特約の発売   |
| 平成 9年(1997年) | 7月 契約者向けホームページサービスの開始   |
| 平成10年(1998年) | 1月 災害割増特約、傷害特約、災害入院特約および疾病入院特約の取扱開始   |
| 平成11年(1999年) | 7月 変額個人年金保険の発売  |
| 平成12年(2000年) | 10月 株式会社格付投資情報センター(R&I社)より保険金支払能力格付“A+”を取得<br>12月 メール配信サービスの開始（代理店およびお客様向け）   |
| 平成13年(2001年) | 3月 30億円増資し資本金130億円に（「スカンディア・インシュアランス・カンパニー・リミテッド」出資）<br>6月 変額保険（終身型・有期型）「Newアセットチョイス」の発売<br>7月 積立型変額年金保険「アグレ」の発売<br>11月 新変額個人年金保険「グッドステージ」の発売   |
| 平成14年(2002年) | 4月 eラーニングの開始（代理店向け）<br>10月 20億円増資し資本金150億円に（「スカンディア・インシュアランス・カンパニー・リミテッド」出資）<br>11月 新変額個人年金保険GF「投資型年金II」の発売   |
| 平成15年(2003年) | 11月 自由定期付積立型新変額保険「投資型ユニバーサル保険Prime Life」の発売   |
| 平成16年(2004年) | 2月 「スカンディア・インシュアランス・カンパニー・リミテッド」から「株式会社ミレアホールディングス」の100%子会社である「東京海上火災保険株式会社」へ発行済全株式の譲渡を完了<br>4月 社名を東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社に変更<br>4月 「東京海上火災保険株式会社」から「株式会社ミレアホールディングス」に発行済全株式を譲渡し、「株式会社ミレアホールディングス」の子会社となる<br>5月 株式会社格付投資情報センター（R&I社）による保険金支払能力格付が“A+”から“AA”に変更<br>5月 50億円増資し資本金175億円に（資本準備金25億円）（「株式会社ミレアホールディングス」出資）<br>9月 多機能付変額個人年金保険GF「アズユーライク」の発売<br>9月 60億円増資し資本金205億円に（資本準備金55億円）（「株式会社ミレアホールディングス」出資）<br>10月 多機能付変額個人年金保険GF「ねんきん新世代」の発売 |

※「株式会社ミレアホールディングス」は、平成20年（2008年）7月1日付で「東京海上ホールディングス株式会社」へ社名を変更しています。

| 年            | 主なできごと  |
|--------------|---|
| 平成17年(2005年) | <p>3月 50億円増資し資本金230億円に（資本準備金80億円）（「株式会社ミレアホールディングス」出資）</p> <p>6月 年金受取総額保証付変額個人年金保険GF「ベストシナリオ」の発売</p> <p>8月 年金受取総額保証付変額個人年金保険GF「マリンウェイブ」の発売</p> <p>9月 50億円増資し資本金255億円に（資本準備金105億円）（「株式会社ミレアホールディングス」出資）</p> <p>10月 年金受取総額保証付変額個人年金保険GF「グッドニュース」の発売</p>   |
| 平成18年(2006年) | <p>3月 150億円増資し資本金330億円に（資本準備金180億円）（「株式会社ミレアホールディングス」出資）</p> <p>5月 年金受取総額保証付変額個人年金保険GF「とどくんです」の発売</p> <p>5月 年金受取総額保証付変額個人年金保険GF「三味一体」の発売</p> <p>9月 株式会社格付投資情報センター（R&amp;I社）による保険金支払能力格付が“AA”から“AA+”に変更</p> <p>9月 150億円増資し資本金405億円に（資本準備金255億円）（「株式会社ミレアホールディングス」出資）</p>   |
| 平成19年(2007年) | <p>3月 50億円増資し資本金430億円に（資本準備金280億円）（「株式会社ミレアホールディングス」出資）</p> <p>5月 特別勘定の変更および資産運用関係費用の引き下げを行った年金受取総額保証付変額個人年金保険GF「ベストシナリオ」の発売</p> <p>6月 特別勘定の変更および資産運用関係費用の引き下げを行った年金受取総額保証付変額個人年金保険GF「グッドニュース」の発売</p> <p>6月 特別勘定の変更および資産運用関係費用の引き下げを行った年金受取総額保証付変額個人年金保険GF「三味一体」の発売</p> <p>9月 100億円増資し資本金480億円に（資本準備金330億円）（「株式会社ミレアホールディングス」出資）</p> <p>11月 変額個人年金保険GF（Ⅱ型）〈年金原資保証特約（Ⅱ型）付加〉「グッドニュースⅡ」の発売</p> <p>12月 変額個人年金保険GF（Ⅱ型）〈年金受取総額保証特約（Ⅱ型）付加〉「ベストシナリオ」の発売</p> <p>12月 変額個人年金保険GF（Ⅱ型）〈年金原資保証特約（Ⅱ型）付加〉「とどくんですプラス」の発売</p> |
| 平成20年(2008年) | <p>3月 本社を東京都品川区大崎のThinkPark Towerへ移転</p> <p>6月 変額個人年金保険GF（Ⅲ型）「異次元発」の発売</p> <p>9月 変額個人年金保険GF（Ⅱ型）〈年金原資保証特約（Ⅱ型）付加〉「マリンウェイブⅡ」の発売</p>  |
| 平成21年(2009年) | <p>4月 変額個人年金保険GF（Ⅳ型）〈年金原資保証特約（Ⅳ型）付加〉「ハイタッチ」の発売</p> <p>10月 変額個人年金保険GF（Ⅳ型）〈年金原資保証特約（Ⅳ型）付加〉「グッドニュースⅢ」の発売</p> <p>12月 変額個人年金保険GF（Ⅳ型）〈年金原資保証特約（Ⅳ型）付加〉「とどくんですプレミアム」の発売</p>   |
| 平成22年(2010年) | <p>3月 変額個人年金保険GF（Ⅳ型）〈年金原資保証特約（Ⅳ型）付加〉「マリンウェイブⅢ」の発売</p> <p>5月 変額個人年金保険GF（Ⅵ型）「新 異次元発」の発売</p>   |
| 平成23年(2011年) | <p>2月 変額個人年金保険GF（Ⅶ型）「東京海上日動フィナンシャル運用成果追求型年金 運用プラス」の発売</p> <p>2月 変額個人年金保険GF（Ⅶ型）「ファイブグロース」の発売</p> <p>5月 変額個人年金保険GF（Ⅶ型）「ターゲットファイブ」の発売</p> <p>6月 変額個人年金保険GF（Ⅶ型）「ドリームファイブ」の発売</p>  |

※「株式会社ミレアホールディングス」は、平成20年（2008年）7月1日付で「東京海上ホールディングス株式会社」へ社名を変更しています。

当社の機構（平成23年7月1日現在）



店舗所在地（平成23年7月1日現在）

本社

〒141-6008 東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower8階 電話 03-6420-4000

第二営業部 東海北陸営業グループ

〒451-6008 愛知県名古屋市西区牛島町6番1号 名古屋ルーセントタワー8階 電話 052-589-8730

第二営業部 西日本営業グループ

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目5番2号 高麗橋ウエストビル5階 電話 06-6203-2476

第二営業部 九州営業グループ

〒812-0024 福岡県福岡市博多区綱場町3番3号 福岡東京海上日動ビルディング2階 電話 092-281-8155

## 資本金の推移

| 年月日           | 増資額       | 増資後資本金    | 摘要                      |
|---------------|-----------|-----------|-------------------------|
| 平成 8年 8月 13日  | 3,500百万円  | 3,500百万円  | 会社設立                    |
| 平成 9年 4月 17日  | 2,500百万円  | 6,000百万円  | 増資                      |
| 平成10年 1月 8日   | 4,000百万円  | 10,000百万円 | 増資                      |
| 平成13年 3月 1日   | 3,000百万円  | 13,000百万円 | 増資                      |
| 平成14年 10月 23日 | 2,000百万円  | 15,000百万円 | 増資                      |
| 平成16年 5月 14日  | 5,000百万円  | 17,500百万円 | 増資額のうち2,500百万円を資本準備金に組入 |
| 平成16年 9月 23日  | 6,000百万円  | 20,500百万円 | 増資額のうち3,000百万円を資本準備金に組入 |
| 平成17年 3月 23日  | 5,000百万円  | 23,000百万円 | 増資額のうち2,500百万円を資本準備金に組入 |
| 平成17年 9月 28日  | 5,000百万円  | 25,500百万円 | 増資額のうち2,500百万円を資本準備金に組入 |
| 平成18年 3月 22日  | 15,000百万円 | 33,000百万円 | 増資額のうち7,500百万円を資本準備金に組入 |
| 平成18年 9月 28日  | 15,000百万円 | 40,500百万円 | 増資額のうち7,500百万円を資本準備金に組入 |
| 平成19年 3月 26日  | 5,000百万円  | 43,000百万円 | 増資額のうち2,500百万円を資本準備金に組入 |
| 平成19年 9月 28日  | 10,000百万円 | 48,000百万円 | 増資額のうち5,000百万円を資本準備金に組入 |

## 株式の総数

(平成23年7月1日現在)

|           |         |
|-----------|---------|
| 発行する株式の総数 | 2,000千株 |
| 発行済株式の総数  | 960千株   |
| 当期末株主数    | 1名      |

## 株式の状況

### 発行済株式の種類等

(平成23年7月1日現在)

| 発行済株式 | 種類   | 発行数   | 内容 |
|-------|------|-------|----|
|       | 普通株式 | 960千株 | —  |

### 大株主

(平成23年7月1日現在)

| 株主名              | 当社への出資状況 |         | 当社の大株主への出資状況 |         |
|------------------|----------|---------|--------------|---------|
|                  | 持株数(千株)  | 持株比率(%) | 持株数(千株)      | 持株比率(%) |
| 東京海上ホールディングス株式会社 | 960      | 100.0   | —            | —       |

## 主要株主の状況

(平成23年7月1日現在)

| 名称               | 主たる営業所または事務所の所在地      | 資本金または出資金<br>百万円 | 事業の内容                    | 設立年月日         | 株式等の総数等に占める<br>所有株式等の割合<br>% |
|------------------|-----------------------|------------------|--------------------------|---------------|------------------------------|
| 東京海上ホールディングス株式会社 | 東京都千代田区丸の内<br>一丁目2番1号 | 150,000          | 子会社の経営管理および<br>それに附随する業務 | 平成14年<br>4月2日 | 100.0                        |

取締役および監査役

(平成23年7月1日現在)

| 役職名              | 氏名<br>(生年月日)                          | 略歴   | 担当  |
|------------------|---------------------------------------|--|---|
| 取締役社長<br>(代表取締役) | やぎ たかし<br>八木 孝<br>(昭和24年9月24日生)       | 昭和48年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成15年6月 同社執行役員首都圏第一本部金融法人部長<br>平成16年10月 東京海上日動火災保険株式会社<br>執行役員金融法人部長<br>平成18年6月 同社常務取締役<br>平成18年6月 当社取締役<br>平成18年7月 東京海上日動火災保険株式会社<br>常務取締役金融営業推進部長<br>平成19年8月 同社常務取締役<br>平成20年6月 同社常務取締役退任<br>平成20年6月 当社取締役社長(現職)   | 内部監査部   |
| 常務取締役            | いとう たつや<br>伊藤 達也<br>(昭和30年3月25日生)     | 昭和53年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成14年7月 東京海上あんしん生命保険株式会社<br>管理部長<br>平成15年10月 東京海上日動あんしん生命保険株式会社<br>人事総務部長<br>平成16年1月 同社企画部長<br>平成18年7月 東京海上日動システムズ株式会社<br>常務取締役<br>平成19年8月 東京海上日動火災保険株式会社IT企画部部长<br>兼東京海上日動システムズ株式会社常務取締役<br>平成21年6月 東京海上日動システムズ株式会社<br>常務取締役退任<br>平成21年6月 当社常務取締役(現職)   | オペレーション部<br>サポートセンター部<br>情報システム部<br>経営管理部<br>リスク管理部担当役員補佐 |
| 取締役              | あさ いしげ あき<br>浅井 重明<br>(昭和34年7月1日生)    | 昭和58年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成19年8月 東京海上日動火災保険株式会社リスク管理<br>部部长兼株式会社ミレアホールディングス<br>リスク管理部部長<br>平成20年7月 同社リスク管理部部長兼東京海上ホールディ<br>ングス株式会社リスク管理部部長<br>平成21年6月 当社取締役コンプライアンス部長兼<br>代理店業務部長<br>平成21年7月 当社取締役代理店業務部長<br>平成22年4月 当社取締役(現職)  | コンプライアンス部<br>リスク管理部<br>投資部<br>経理部                         |
| 取締役              | むら やま よし あき<br>村山 善昭<br>(昭和33年9月6日生)  | 昭和56年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成18年6月 東京海上日動火災保険株式会社<br>関西公務金融部長<br>平成22年6月 当社取締役第二営業部長<br>平成22年7月 当社取締役<br>営業推進部長兼第二営業部長(現職)  | 営業推進部(部長)<br>第一営業部<br>第二営業部(部長)                           |
| 取締役              | ふく しま きん いち<br>福島 欣一<br>(昭和32年7月11日生) | 昭和56年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成20年7月 東京海上日動あんしんコンサルティング株<br>会社取締役ライフプランニング事業部長<br>平成23年6月 当社取締役(現職)   | 再保険部<br>マーケティング部  |
| 取締役              | あめ みや ひろし<br>雨宮 寛<br>(昭和25年10月2日生)    | 昭和48年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成14年6月 同社執行役員東海本部名古屋営業第三部長<br>平成15年6月 同社執行役員経営企画部長<br>平成16年10月 東京海上日動火災保険株式会社<br>執行役員経営企画部長<br>平成17年6月 同社常務取締役<br>平成17年6月 株式会社ミレアホールディングス取締役<br>平成19年6月 東京海上日動火災保険株式会社<br>常務取締役財務企画部長<br>平成19年8月 同社常務取締役<br>平成20年6月 同社専務取締役<br>平成20年6月 株式会社ミレアホールディングス専務取締役<br>平成20年7月 東京海上ホールディングス株式会社専務取締役<br>平成22年6月 東京海上日動火災保険株式会社専務取締役退任<br>平成22年6月 当社取締役(現職)<br>平成22年6月 東京海上日動あんしん生命保険株式会社<br>取締役(現職)<br>平成22年6月 東京海上ホールディングス株式会社<br>取締役副社長(現職) |   |

【主な兼職】

- ・東京海上ホールディングス株式会社取締役副社長
- ・東京海上日動あんしん生命保険株式会社取締役

※「株式会社ミレアホールディングス」は、平成20年7月1日付で「東京海上ホールディングス株式会社」へ社名を変更しています。

(平成23年7月1日現在)

| 役職名   | 氏名<br>(生年月日)                      | 略歴   | 担当 |
|-------|-----------------------------------|--|----|
| 取締役   | いわきけんじ<br>岩崎賢二<br>(昭和30年1月3日生)    | 昭和53年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成17年6月 当社取締役<br>平成18年6月 当社取締役退任<br>平成21年6月 東京海上日動火災保険株式会社<br>執行役員金融法人部長<br>同社常務取締役(現職)<br>平成22年6月 当社取締役(現職)<br>平成22年6月 当社取締役(現職)<br>【主な兼職】<br>・東京海上日動火災保険株式会社常務取締役  |    |
| 取締役   | たまむらまさひこ<br>玉村勝彦<br>(昭和33年10月7日生) | 昭和56年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成17年7月 東京海上日動あんしん生命保険株式会社<br>企画部部長<br>平成19年7月 同社経理財務部長<br>平成22年6月 当社取締役(現職)<br>平成22年6月 東京海上ホールディングス株式会社リスク<br>管理部長兼東京海上日動火災保険株式会社<br>リスク管理部長(現職)<br>【主な兼職】<br>・東京海上ホールディングス株式会社リスク管理部長<br>・東京海上日動火災保険株式会社リスク管理部長  |    |
| 常勤監査役 | よしかわたかし<br>吉川孝志<br>(昭和29年6月20日生)  | 昭和53年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成15年7月 東京海上フィナンシャルソリューションズ<br>証券会社取締役社長<br>平成17年6月 東京海上日動火災保険株式会社金融開発部長<br>平成20年6月 同社アジア担当部長<br>平成23年6月 当社常勤監査役(現職)   |    |
| 監査役   | いだひろき<br>井田博喜<br>(昭和28年12月1日生)    | 昭和51年4月 日動火災海上保険株式会社入社<br>平成15年6月 同社執行役員財務企画部長<br>平成16年10月 東京海上日動火災保険株式会社<br>執行役員財務サービス部長<br>平成17年6月 東京海上日動あんしん生命保険株式会社<br>常務取締役<br>平成21年6月 同社常務取締役退任<br>平成21年6月 当社監査役(現職)<br>平成21年6月 東京海上日動ファシリティーズ株式会社<br>常勤監査役(現職)<br>【主な兼職】<br>・東京海上日動ファシリティーズ株式会社常勤監査役  |    |
| 監査役   | やぎとしろう<br>八木利朗<br>(昭和22年11月1日生)   | 昭和46年4月 東京海上火災保険株式会社入社<br>平成13年6月 同社取締役東京企業第一部化学産業営業部長<br>平成13年10月 同社取締役経営企画部長<br>平成14年6月 同社執行役員経営企画部長<br>平成15年6月 同社常務取締役<br>平成15年6月 株式会社ミレアホールディングス取締役<br>平成16年10月 東京海上日動火災保険株式会社常務取締役<br>平成17年6月 同社常務取締役経営企画部長<br>平成18年6月 同社常務取締役退任<br>平成18年6月 東京海上日動あんしん生命保険株式会社<br>取締役<br>平成18年6月 株式会社ミレアホールディングス専務取締役<br>平成19年6月 同社取締役副社長<br>平成20年7月 東京海上ホールディングス株式会社<br>取締役副社長<br>平成20年7月 当社取締役<br>平成22年6月 当社取締役退任<br>平成22年6月 東京海上日動あんしん生命保険株式会社<br>取締役退任<br>平成22年6月 当社監査役(現職)<br>平成22年6月 日新火災海上保険株式会社監査役(現職)<br>平成22年6月 東京海上ホールディングス株式会社<br>取締役副社長退任<br>平成22年6月 同社常勤監査役(現職)<br>【主な兼職】<br>・東京海上ホールディングス株式会社常勤監査役<br>・日新火災海上保険株式会社監査役 |    |

※「株式会社ミレアホールディングス」は、平成20年7月1日付で「東京海上ホールディングス株式会社」へ社名を変更しています。

現状

経営について

商品・サービスについて

業績データ

コーポレートデータ

## 従業員の在籍・採用状況

| 区 分  | 平成21年度末<br>在 籍 数 | 平成22年度末<br>在 籍 数 | 平成21年度<br>採 用 数 | 平成22年度<br>採 用 数 | 平成22年度末 |        |
|------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|---------|--------|
|      |                  |                  |                 |                 | 平均年齢    | 平均勤続年数 |
| 内勤職員 | 337名             | 281名             | 8名              | 1名              | 39.3歳   | 4.6年   |
| 男子   | 172              | 141              | 6               | 1               | 42.8    | 4.4    |
| 女子   | 165              | 140              | 2               | 0               | 35.8    | 4.8    |

※他社から当社への出向者を含み、当社から他社への出向者は含みません。

### 営業職員

当社は、営業職員が在籍していませんので、該当ありません。

## 平均給与

### 内勤職員

(単位:千円)

| 区 分  | 平成22年3月 | 平成23年3月 |
|------|---------|---------|
| 内勤職員 | 448     | 447     |

※平均給与月額とは各年3月中の税込定例給与であり、賞与および時間外手当は含みません。

### 営業職員

当社は、営業職員が在籍していませんので、該当ありません。

## 2. 主要な業務の内容

### 生命保険の引き受け

生命保険の引受業務を行っています（取扱商品の一覧は48ページ「保険商品の一覧」をご参照ください）。

### 資産の運用

80ページ「資産運用に関する指標等（一般勘定）」をご参照ください。

### 業務の代理または事務の代行

保険業法の規定に基づき、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の業務の代理または事務の代行を行っています。

### 経営方針

2～3ページ「経営理念・トップメッセージ」をご参照ください。

## 3. 直近事業年度における事業の概況

### 直近事業年度における事業の概況

16～22ページ「代表的な経営指標」および26～27ページ「2010年度の事業概況」をご参照ください。

### 契約者懇談会開催の概況

当社では、現在のところ契約者懇談会を開催していませんが、コールセンター等にお寄せいただいたお客様の声を、「お客様の声室」を通じて、経営改善に活かしていく体制を構築しています。

### お客様の声への対応、お客様の声の状況およびお客様の声に基づく改善例

9～12ページ「よりお客様にご満足いただくために」をご参照ください。

### ご契約者に対する情報提供の実態

50～52ページ「ご契約者への情報提供の実態と情報提供サービス」をご参照ください。

### 商品に対する情報およびデメリット情報提供の方法

50～52ページ「ご契約者への情報提供の実態と情報提供サービス」をご参照ください。

### 代理店教育・研修の概略

49ページ「営業体制」をご参照ください。

## 新規開発商品の状況

当社は、お客様の信頼をあらゆる事業活動の原点におき、変額年金保険・変額保険等の事業を通じて「人生の豊かさ  
と安心」を提供し、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献することを経営理念としています。

当社は、このような理念をふまえ、お客様の自助努力を支援し、より大きなご満足をお届けするために、変額年金保  
険を中心として、コンプライアンスの徹底に留意のうえお客様のニーズにお応えできる付加価値の高い商品・サービス  
の開発に、積極的に取り組んでいます。

2010年度に開発・発売した商品は120ページ「商品の概要」をご参照ください。

## 保険商品一覧

48ページ「保険商品の一覧」をご参照ください。

## 情報システムに関する状況

新商品開発（「変額個人年金保険GF（Ⅶ型）」）等に関わるシステム対応や、お客様向けインターネット機能のレベル  
アップ等、お客様向けサービスに資するシステム開発を推進してまいりました。

また、システムの安定的な稼働や情報セキュリティのリスク軽減を図るために、運用管理態勢の強化に向けた取り組  
みを継続的に実施しています。

## 公共福祉活動の概況

32～33ページ「CSR（企業の社会的責任）の取り組み」をご参照ください。

## 4. 会社の運営

### リスク管理の体制

43～44ページ「リスク管理」をご参照ください。

### 法令等遵守の体制

34～38ページ「コンプライアンスの徹底」をご参照ください。

### 保険業法第二百一十一条第一項第一号の確認（第三分野保険に係るものに限る）の合理性および妥当性

第三分野保険については、将来の保険事故発生率の不確実性から、平成10年大蔵省告示第231号第2条の2第1号に基づきストレステストを担当部署（経理部）が実施し、保険計理人が、そのストレステストの結果を検証することで責任準備金の十分性を確認しています。更に、その確認内容を担当部署（リスク管理部）が検証することで内部率制を図っています。

#### ①ストレステストに用いた保険事故発生率

過去の実績の推移から将来の各年度の保険事故発生率を予測し、保険事故発生率の変動することによる保険金の増加リスクを99%の確率でカバーする分を上乗せした保険事故発生率をストレステストに用いました。

#### ②ストレステストの結果

将来の保険金の支払いに十分な責任準備金の水準であることを確認しました。

なお、ストレステストにより責任準備金の十分性が確認できたため、負債十分性テストは実施していません。

### 指定生命保険業務紛争解決機関が存在する場合、その商号又は名称

12ページ「生命保険協会による生命保険に関するご相談、苦情や紛争の解決について」をご参照ください。

### 個人データ保護について

39～42ページ「個人情報保護への対応」をご参照ください。

### 反社会的勢力の排除のための基本方針

37ページ「反社会的勢力への対応」をご参照ください。

# 5. 会社およびその子会社等の状況

該当ありません。

現  
状

経  
営  
に  
つ  
い  
て

商  
品  
・  
サ  
ー  
ビ  
ス  
に  
つ  
い  
て

業  
績  
デ  
ー  
タ

コ  
ー  
ポ  
レ  
ー  
ト  
デ  
ー  
タ

# 商品の概要

(2011年7月1日現在)

個人向け商品の概略 (取扱商品の一部を記載しています)

## ●主契約

| 名 称  | 特 徴  |
|--|--|
| <p>東京海上日動フィナンシャル運用<br/>成果追求型年金 運用プラス<br/>ファイブグロス<br/>ターゲットファイブ<br/>ドリームファイブ<br/><br/>(変額個人年金保険GF (Ⅶ型))</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●複数の特別勘定から運用対象を選択いただけます。この特別勘定は1%単位で自由に組み合わせることもできます。</li> <li>●積立期間中は特別勘定の種類や割合を変更できます (スイッチング)。</li> <li>●目標値をご契約時にあらかじめ設定いただけます。</li> <li>●契約日から1年経過以降、目標値到達の判定を毎日行い、到達した場合には一般勘定に移行することにより、運用成果を自動的に確保します。</li> <li>●積立金が基本保険金額に対して所定の水準を下回った場合、積立金の全額をマネーファンドの特別勘定に自動的に移転し、市場環境の急激な悪化に対応します。</li> <li>●積立期間満了 (5年後) までに目標値に到達しなかった場合には、積立期間満了時点の積立金に年金原資調整金額が上乗せされた金額を年金原資として一括または年金でお受け取りいただけます。</li> <li>●積立期間中に所定の不慮の事故による傷害などでお亡くなりになった場合は、死亡保険金に基本保険金額と同額を加算してお支払いします。</li> </ul> |
| <p><b>契約日から1年経過以降、目標値に到達した場合</b><br/>(イメージ図)</p>   |  |
|  |  |
| <p><b>目標値に到達しないまま積立期間が満了した場合</b><br/>(イメージ図)</p>   |  |
|  |  |

※当ページをご覧の際はあわせて121ページ以降の「ご契約にかかわるリスクや費用等のご案内」の内容をご確認ください。

## ●主な特約

| 特 約 名    | 特 約 の 概 要   |
|----------|---|
| 年金支払特約   | 保険金を年金によりお受け取りいただく場合に付加する特約です。年金支払特約は保険金の支払事由発生前に付加することはできません。支払事由発生後に、死亡保険金受取人のお申し出により付加することができます。 |
| 指定代理請求特約 | 年金受取人が年金を請求できない所定の事情がある場合に、あらかじめ指定された指定代理請求人が年金受取人の代理人として年金を請求することができる特約です。                         |

# ご契約にかかわるリスクや費用等のご案内

本誌でご紹介している保険商品（変額個人年金保険GF（Ⅶ型））について、ご契約者に帰属する投資リスクや、ご契約期間中にご負担いただく費用等、ご契約にあたって特にご注意いただきたい事項を以下に記載しておりますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

## 運用の成果とリスクについて

変額個人年金保険GF（Ⅶ型）は、ご契約者から払い込まれた保険料から契約初期費用を差し引いた金額を、ご契約時に選択した特別勘定に指定した割合で繰り入れ、運用します。特別勘定は、主な投資対象となる投資信託を通じて、国内外の株式・債券等を投資対象とし、またはスワップ取引等を活用し実質的に株式・短期金利資産を投資対象とします。

そのため、株価や債券価格の下落・為替の影響等により積立金額が変動し、年金、死亡保険金、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料の額を下回り、損失が生じるおそれがあります。また、この商品に一度に大量の解約が発生するなどの事情により、お受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料の額を下回り、損失が生じるおそれがあります。これらのリスクはご契約者に帰属することになりますので十分ご注意ください。

※ 詳しくは、それぞれの商品の「契約概要」、「注意喚起情報」、「ご契約のしおり・約款」および「特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

## ご注意ください事項

### 変額個人年金保険GF（Ⅶ型）

- ・ 将来受け取る年金額、死亡保険金額、解約払戻金額等に最低保証はありません。
- ・ 積立金額が設定いただいた目標値に到達した場合、特別勘定での運用を終了し、自動的に運用成果を確保します。ただし、契約日より1年未満に目標値に到達しても運用成果を確保しません。
- ・ 積立金額が目標値に到達しなかった場合、積立期間（契約日から5年間）満了時の積立金額に年金原資調整金額（基本保険金額の最大10%）を上乗せした金額が年金原資となります。年金原資は、目標金額（基本保険金額×目標値（%））が上限となりますので、年金原資調整金額は基本保険金額の10%を下回る場合があります。
- ・ 解約払戻金額に最低保証はありません。したがって、解約払戻金額が一時払保険料の額を下回る場合があります。

## ご負担いただく費用について

変額個人年金保険GF（Ⅶ型）では、次の費用をご負担いただけます。主な費用は、以下に記載のとおりです。

※ ご負担いただく費用や率は、商品や特別勘定によって異なります。詳しくは、それぞれの商品の「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）兼 商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」および「特別勘定のしおり」で必ずご確認ください。

### ●変額個人年金保険GF（Ⅶ型）

この商品では、以下の諸費用の合計額をご負担いただけます。

#### ●ご契約時の費用

| 項目     | 費用                          | ご負担いただく時期      |                           |
|--------|-----------------------------|----------------|---------------------------|
| 契約初期費用 | ご契約の締結や代理店手数料の支払い等に必要の費用です。 | 一時払保険料に対して4.0% | 特別勘定への繰入時に、一時払保険料から控除します。 |

#### ●積立期間中の費用

| 項目              | 費用  | ご負担いただく時期                           |   |
|-----------------|---|-------------------------------------|---|
| 保険関係費用（保険契約管理費） | ご契約の維持・管理や代理店手数料の支払い等に必要の費用です。            | 基本保険金額に対して年率2.3%*1                  | 左記の年率の1/12を月単位の契約応当日の前日末に特別勘定の積立金から控除します。*2 |
| 資産運用関係費用*3      | 特別勘定の主な投資対象となる投資信託の信託報酬等、特別勘定の運用に必要な費用です。 | 信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して最大年率1.2805%程度*4 | 毎日控除します。                                    |

#### ●年金支払期間中の費用（主契約および年金支払特約）

| 項目              | 費用                   | ご負担いただく時期   |                        |
|-----------------|----------------------|-------------|------------------------|
| 保険関係費用*5（年金管理費） | 年金のお支払い・管理等に必要の費用です。 | 年金額に対して1.0% | 毎年の年金支払日に責任準備金から控除します。 |

#### ●年13回\*6以上のスイッチングを行う場合にかかる費用

| 項目      | 費用                             | ご負担いただく時期   |                                    |
|---------|--------------------------------|-------------|------------------------------------|
| 積立金移転費用 | スイッチングを行う場合で、年13回目*6からかかる費用です。 | 1回あたり1,000円 | 年13回目*6からのスイッチング時に特別勘定の積立金から控除します。 |

- \*1 この商品の保険関係費用（保険契約管理費）は基本保険金額に対して計算しますので、基本保険金額が一定の場合、保険関係費用（保険契約管理費）は積立金額の増減にかかわらず一定となります。
- \*2 保険関係費用（保険契約管理費）を控除する際、費用に相当するユニット数（ご契約者が保有する特別勘定の持分の単位数）が減少します。
- \*3 資産運用関係費用は、信託報酬のほか、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかることがあります。これらの費用は発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更する可能性があります。
- \*4 特別勘定ごとの資産運用関係費用は、それぞれの商品の「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）兼 商品パンフレット」等でご確認ください。
- \*5 保険関係費用（年金管理費）は、毎年お支払いする年金額から差し引かれるものではなく、将来の年金のお支払いのために積み立てられている責任準備金から控除されます。また、保険関係費用（年金管理費）は、将来変更することがあります。
- \*6 「年」とは、契約応当日（契約日）から翌年の契約応当日前日までをいいます。

## 引受保険会社の商号と住所等について

### 商号

東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社

### 住所

〒141-6008  
東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower

### ホームページ

<http://www.tmn-financial.co.jp>

### 商品のお問い合わせ等

カスタマーセンター（お客さま専用）

 0120-652-104

### 受付時間

月～金／9:00～17:30  
（祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。）

**「東京海上日動フィナンシャル生命の現状2011」**

平成23年7月発行

東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社

〒141-6008 東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower

電話 (03) 6420-4000 (代表)

URL : <http://www.tmn-financial.co.jp>

M1105001-000  
2011/7/11,000



Z01-20320 (6) 改定 201107

 **東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社** TOKIO MARINE Quality: 東京海上グループ

カスタマーセンター: ☎0120-652-104  
<http://www.tmn-financial.co.jp>